

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	台東区民会館管理運営					所管	区民部 区民課
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
	[施 策]		[事業開始] 昭和 4 4 年度					
	[終了予定]		— 年度					
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	台東区民会館条例、台東区民会館条例施行規則				
	事業対象	台東区内在住者、区内事業者及び団体、その他利用を希望する者						
	事業目的	区民等へ各会議室を貸し出すことにより、区民の文化及び福祉の向上並びに産業の振興を図る。						
	事業内容	<p>会議室【第1会議室～第5会議室、ホール、特別会議室(特・大・中・和室・小)】の管理運営 ※大規模改修工事(平成26年度実施。受変電・空調等の基幹設備の改修工事。都区管理協定により、設計・工事の契約は都が行う。)</p> <p>平成27年度・・・運営再開 平成29年度・・・駐車場管理運営を交通対策課へ移管</p>						
委託の有無	一部委託	委託内容	建物管理(①清掃、②ごみ処理、③夜間管理業務、④害虫駆除)等					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	会議室利用可能単位数	単位	—	0	16,704	16,656	
		開館日数	日	348	0	348	347	
	成果指標	会議室利用率	%	53.0	0	41.6	50.8	
		決算額 (単位:千円)				14,918	88,068	89,938
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,401	32,186	39,892	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			10,688	40,526	37,718	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			4,231	47,543	52,220	
		総経費			18,320	120,255	129,830	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			18,320	102,206	100,715	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源(区負担額)			0	18,048	29,115			
前回評価から改善した事項	平成28年度より台東区公共施設予約システムを導入し、予約時における利用者の利便を向上させた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	開設以来40年以上経過するが毎年一定の利用がある。当館は産業の振興も目的に設置され、各種展示会や技能講習会の利用は区内産業に役立っている。また、レストランを併設し料理等の飲食が会議室で可能なことは他の区民施設にない特色となっている。					
	効率性	3	都立産業貿易センター台東館と併設であり、共有部分の管理や維持工事を一体的に実施、費用を分担するほか、専有部分の清掃やごみ処理委託などを同業者に委託するなど効率化を図っている。					
	手段の適切性	3	夜間の時間帯を委託により運営し必要最小限の常勤職員と再任用等の非常勤職員で受付管理等運営している。					
	目的達成度	3	利用率は、大規模改修後初年度こそ低迷したが、翌年度は改修前と同様の利用率となっており、利用者に認知され利用が戻ってきている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)								
現在会議室等11室は区民や団体、企業が会議・集会・文化サークル活動・研修・講演会・大会総会などでの利用がある。区外企業等の利用も可能であるので多くの方が来区している。さらに展示会や技能講習会での利用もあり区内産業に役立っている。なお、飲食が可能な区施設として特色がある。								
評価結果	今後の方向性		維持					
拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了								